

☆☆☆-----☆☆☆

東京都 省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム

MAIL NEWS R8.4.10 令和8年度 Vol.1

☆☆☆-----☆☆☆

こんにちは、東京都 省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム事務局です！

※貴団体の会員事業者・支部の皆様等へご展開をお願いいたします。

◆-----◆

今号の目次

【1】プラットフォーム会員団体向け補助金のご案内

【2】既存住宅の省エネ診断・設計等支援事業の申請受付が開始されました

【3】東京都建築物脱炭素化ポータルサイト「東京でかぼ」を公開！

【4】「住宅省エネ 2026 キャンペーン」の交付申請の受付が開始されました

◇-----◇

◆-----◆

【1】プラットフォーム会員団体向け補助金のご案内

プラットフォーム会員団体が行う省エネ・再エネ住宅の普及促進に向けた取組（1 普及啓発 2 相談窓口等設置 3 技術力向上）に要する費用の一部補助を実施しています。

令和8年度の申請受付を、4月1日より開始しておりますので、ぜひご活用ください。

【東京都省エネ・再エネ住宅普及促進事業】

○補助対象者	プラットフォーム会員団体
○補助率・補助上限額	対象経費の2/3（各事業について上限3,500千円/団体）
○受付期間	令和8年4月1日（水曜日）～令和9年2月15日（月曜日）

☆詳しくはこちら↓

<https://www.syoenesaiene-pf.metro.tokyo.lg.jp/kaiin/hojokin.php>

◆-----◆

【2】<住宅政策本部> 既存住宅の省エネ診断・設計等支援事業の申請受付が開始されました

既存住宅において、現在の省エネ性能を知るための「省エネ診断」、効果的な省エネ改修につなげる「省エネ設計」に係る費用への補助を実施しています。

令和8年度の申請受付を、4月1日より開始しておりますので、ぜひご活用ください。

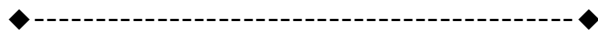
【東京都既存住宅省エネ診断・設計等支援事業】

○補助対象者	住宅の所有者、共同住宅等の管理組合
○補助概要	（1）省エネ診断 補助率2/3（上限額21万円/戸）

	(2) 省エネ設計等 【省エネ基準適合】補助率 2/5 (上限 18 万円/戸)
	【ZEH 水準適合】補助率 4/5 (上限 36 万円/戸)
○受付期間	令和 8 年 4 月 1 日 (水曜日) ~ 令和 9 年 3 月 31 日 (水曜日)

☆詳しくはこちら↓

https://www.juutakuseisaku.metro.tokyo.lg.jp/minkan_jutaku/shouene/shouene



【3】<都市整備局> 東京都建築物脱炭素化ポータルサイト「東京でかぼ」を公開！

東京都では、2050 年ゼロエミッション東京の実現に向け、建築物における脱炭素化を目的とした「省エネ」・「再エネ」・「木材活用」に係る取組を進めています。

このたび、建築物における脱炭素化に係る情報発信の強化を図るため、東京都建築物脱炭素化ポータルサイト「東京でかぼ」を開設しました。また、そのコンテンツ内に、小規模建築物の省エネ基準適合に向けた円滑な設計や申請手続きを支援するため「はじめてでもわかる省エネ基準適合ガイドブック」を公開しております。

1 ポータルサイトについて

名称：東京都建築物脱炭素化ポータルサイト「東京でかぼ」

<https://www.datsutansoka.metro.tokyo.lg.jp/index.html>

開設日：令和 8 年 3 月 30 日 (月)

コンテンツ：建築物における「省エネ」・「再エネ」・「木材活用」の情報

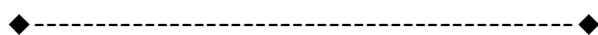
2 ガイドブックについて

名称：「はじめてでもわかる 省エネ基準適合ガイドブック」

<https://www.datsutansoka.metro.tokyo.lg.jp/saving/smallbuildings/index.html>

目的：建築物省エネ法の改正により、令和 7 年 4 月から住宅や 300 m²未満の小規模非住宅にも省エネ基準への適合が必要となりました。本ガイドブックは、住宅や小規模非住宅の設計の際に、省エネ基準適合に向けた円滑な設計や申請手続きをサポートするものです。

内容：「戸建住宅」、「小規模非住宅」及び「兼用住宅」のモデルケースにおける省エネ基準や申請図書記載例などを掲載



【4】<国土交通省>「住宅省エネ 2026 キャンペーン」の交付申請の受付が開始されました

国土交通省、経済産業省、環境省の 3 省連携により行う「住宅の省エネリフォーム支援」及び国土交通省・環境省が行う「GX 志向型住宅などの省エネ住宅の新築への支援」から成る「住宅省エネ 2026 キャンペーン」の受付が 3 月 31 日(火)から、順次開始されています。

【申請可能時期】

- ◆新築住宅の建設・購入：基礎工事の完了以降

◆既存住宅のリフォーム：すべての工事の完了後

【申請予約】

申請可能時期の前であっても、予約により、補助金の予算を一定期間（3ヶ月間又は12月31日のいずれか早い日まで）確保可能

【申請受付・予約開始】

◆新築住宅の建設・購入

- ・注文：2026年3月31日
- ・分譲・賃貸：2026年5月13日

◆既存住宅のリフォーム

- ・先進的窓リノベ 2026 事業：2026年3月31日
- ・給湯省エネ 2026 事業：2026年3月31日
- ・賃貸集合給湯省エネ 2026 事業：2026年3月31日
- ・みらいエコ住宅 2026 事業：2026年6月中

※詳細については下記リンク先を参照ください

http://www.sumai-info.jp/info/info_detail.php?i=22825

◆-----◆

○「東京都 省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム」

プラットフォームの活動状況や省エネ・再エネ住宅関連の補助金等を掲載しています。

☆ウェブサイトはこちら↓

<https://www.syoenesaiene-pf.metro.tokyo.lg.jp/>

☆メルマガの直接配信について

会員事業者・支部の皆様等へのメルマガの直接配信を行っています。

会員事業者・支部の皆様へ読者登録のご案内をお願いいたします。

メルマガ読者登録はこちら↓

<https://www.mag2.com/m/0001696702>

○HTT〈電力をH減らす・T創る・T蓄める〉

HTT〈電力をH減らす・T創る・T蓄める〉をキーワードに、省エネ・再エネ全般に関する取組・支援策をまとめて紹介しています。

☆ウェブサイトはこちら↓

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/tokyo_coolhome_coolbiz/index.html

◆-----◆
お読みいただきありがとうございました！

本メルマガへのご感想やご質問、また、今後の「連絡協議会・分科会」「メルマガ」で取り上げて欲しいテーマなどございましたら、下記事務局までご連絡ください。
今後の参考にさせていただきます。

東京都 省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム事務局
メールアドレス
S1090501@section.metro.tokyo.jp
